

第60期 中間報告書

2012年 3月期 2011.4.1 ▶ 2011.9.30



株主の皆様へ To Our Shareholders

平素は当社の事業経営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

上半期のわが国経済は、東日本大震災の影響や急激な円高の進行により、厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業分野であります自動車業界におきましても、震災の影響を大きく受けた結果、国内の生産台数は前年同期比81%となりました。

このような状況下、当社グループにおきましても、サプライチェーンの整備を進めるとともに、体制のスリム化や業務の効率化による経費の圧縮に努めてまいりましたが、売上高並びに各利益とも、前年同期を下回る実績となりました。

下期におきましては、長びく円高に加えタイ国の洪水問題など、引続き厳しい経営環境が予想されておりますが、グローバルサプライヤーとして、「ファブレス&ファクトリー」機能を最大限に活用し、業績の拡大と経営基盤の強化に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



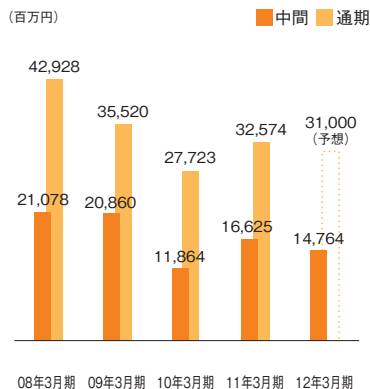
代表取締役社長
前川 富義

2011年12月

連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlight

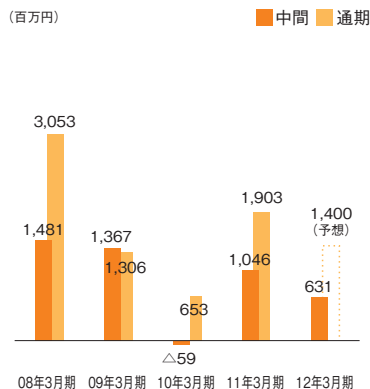
● 連結売上高

国内外における自動車生産の落ち込みにより、前年同期比11.2%減の147億6千4百万円となりました。



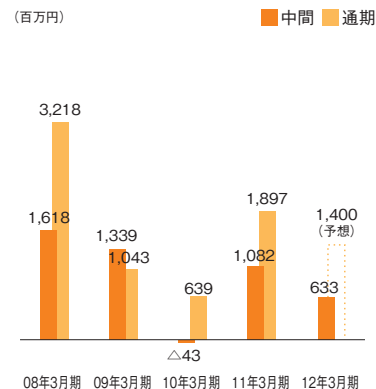
● 連結営業利益

売上高の減少及び円高の影響などにより、前年同期比39.7%減の6億3千1百万円となりました。



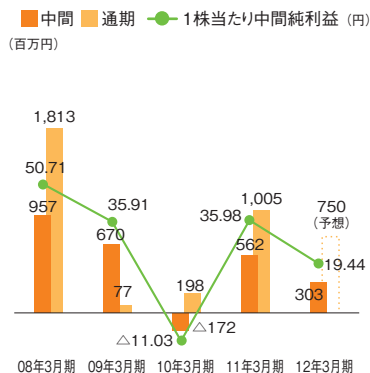
● 連結経常利益

営業利益が大きく減少したことから、前年同期比41.5%減の6億3千3百万円となりました。



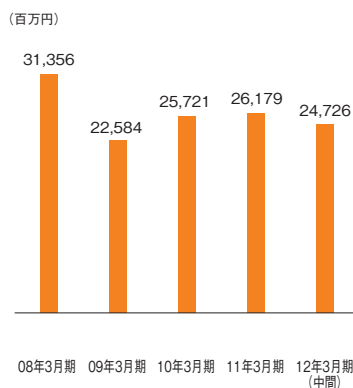
● 連結中間(当期)純利益 1株当たり中間純利益

中間純利益は、前年同期比46.0%減の3億3百万円となりました。1株当たり純利益は19円44銭となりました。



● 総資産

売上高の減少に伴い、流動資産が減少したことにより、247億2千6百万円となりました。



● 純資産・1株当たり純資産

利益剰余金の増加もあり、純資産は140億5千万円、1株当たり純資産は880円00銭となりました。



営業の概況 Business Review

1. 中間期の業績

当中間期は、東日本大震災による自動車生産台数の減少や、円高が一段と進んだことから、売上高並びに各利益とも、前年同期を下回る実績となりました。連結売上高は147億6千4百万円、営業利益6億3千1百万円、経常利益6億3千3百万円、中間純利益3億3百万円となりました。

2. 地域別セグメントの状況

■日本

東日本大震災により自動車生産台数が減少したことから、売上高は前年同期比4.5%減の95億9千8百万円、営業利益は4億7千9百万円となりました。

■北米

日系自動車メーカーの生産減少及び円高により、売上高は前年同期比25.6%減の26億3千2百万円、営業利益は2千7百万円となりました。

■アジア

二輪車の生産は好調に推移しましたが、日系自動車メーカーの生産減少により、売上高は前年同期比11.3%減の13億3百万円、営業利益は1億3千6百万円となりました。

■中国

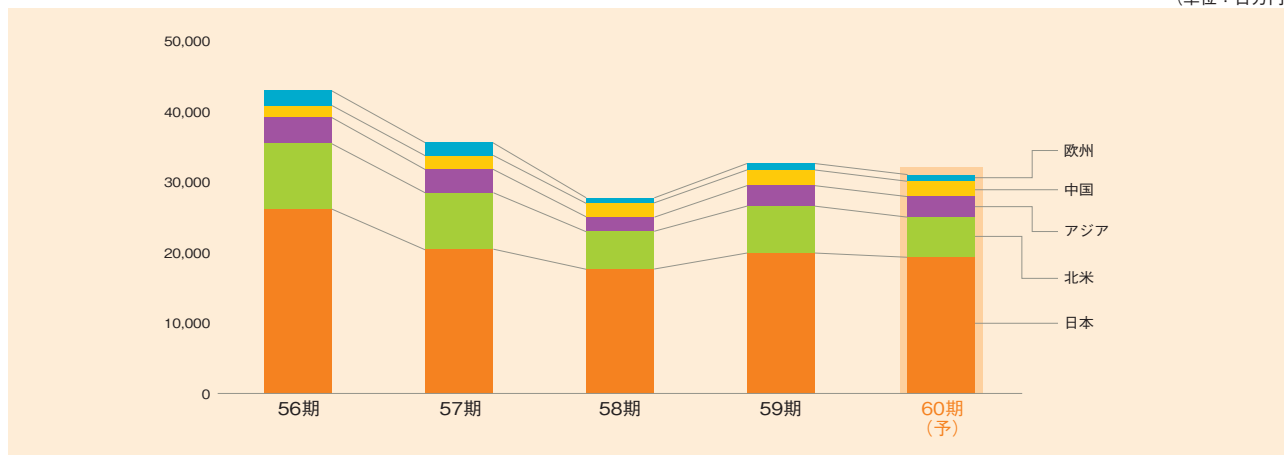
自動車関連部品事業、情報通信関連部品事業ともに生産台数の減少により、売上高は前年同期比29.7%減の7億6千6百万円、4千万円の営業損失となりました。

■欧州

新規部品取扱などが奏功したものの円高の影響により、売上高は前年同期比1.8%減の4億6千2百万円、1千万円の営業損失となりました。

地域別売上高の推移

(単位：百万円)



連結財務諸表の要旨 Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2011年3月期 2011年3月31日現在	2012年3月期中間期 2011年9月30日現在
資産の部		
流動資産	18,872	17,577
固定資産	7,306	7,148
資産合計	26,179	24,726
負債の部		
流動負債	10,346	8,735
固定負債	2,006	1,940
負債合計	12,353	10,675
純資産の部		
株主資本	15,020	15,198
その他の包括利益累計額	△1,382	△1,447
新株予約権	31	51
少数株主持分	156	247
純資産合計	13,825	14,050
負債純資産合計	26,179	24,726

連結損益計算書

(単位：百万円)

	2011年3月期中間期 自2010年4月1日 至2010年9月30日	2012年3月期中間期 自2011年4月1日 至2011年9月30日
売上高	16,625	14,764
売上原価	12,865	11,599
売上総利益	3,759	3,164
販売費及び一般管理費	2,713	2,533
営業利益	1,046	631
営業外収益	56	42
営業外費用	19	39
経常利益	1,082	633
特別利益	0	1
特別損失	88	4
税金等調整前当期純利益	995	629
法人税等	425	319
少数株主利益	7	5
当期純利益	562	303

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2011年3月期中間期 自2010年4月1日 至2010年9月30日	2012年3月期中間期 自2011年4月1日 至2011年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	386	△690
投資活動によるキャッシュ・フロー	△361	△391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260	△161
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△16
現金及び現金同等物の増減額	△253	△1,259
現金及び現金同等物の期首残高	6,606	7,126
現金及び現金同等物の期末残高	6,353	5,866

クローズアップ Close Up

当社60年の歴史を振り返る

当社は、1953年の設立以来、自動車関連部品を中心としたサプライヤーとして事業活動を進めてまいりました。今後も、自動車業界の発展とともに、さらなる飛躍をめざしてまいります。

当社が
歩んだ
60年

- 1953年3月 ● 大橋吉夫が東京都中央区に大橋商事株式会社を設立
- 1960年代 ● 主力取扱商品を自動車部品とする
- 1987年4月 ● 米国オハイオ州に販売子会社Ohashi Technica U.S.A.,Inc.を設立
- 1987年5月 ● 商号を株式会社オーハシテクニカに変更
- 1994年3月 ● 米国オハイオ州に製造子会社Ohashi Technica U.S.A.Manufacturing,Inc.を設立
- 1997年1月 ● タイに製造販売子会社Ohashi Technica (Thailand) Co.,Ltd.を設立
- 1997年8月 ● 本社を東京都新宿区西新宿に移転
- 1999年12月 ● 英国に販売子会社Ohashi Technica UK,Ltd.を設立
- 2000年1月 ● 株式をJASDAQ市場に上場
- 2002年6月 ● 中国上海市に製造子会社 大橋精密電子（上海）有限公司を設立
- 2002年10月 ● 物流子会社の（株）オーハシロジスティクスを設立
- 2003年9月 ● 中国上海市に販売子会社 大橋精密件（上海）有限公司を設立
- 2004年9月 ● 東京証券取引所第一部へ上場
- 2004年11月 ● 中国広州市に製造子会社 大橋精密件製造（広州）有限公司を設立
- 2007年4月 ● M&Aによりオーハシ技研工業（株）を設立
- 2009年11月 ● 本社を港区虎ノ門に移転
- 2011年7月 ● 中国広州市に製造子会社 広州大中精密件有限公司を設立



企業情報 (2011年9月30日現在) Corporate Data

会社概要

社名 株式会社オーハシテクニカ
OHASHI TECHNICA INC.
本社 〒105-0001
東京都港区虎ノ門三丁目7番2号
設立 1953年（昭和28年）3月
資本金 18億2,567万円
従業員数 グループ合計 922名
連結対象子会社 国内2社、海外10社
主な事業内容 ①自動車、情報通信関連部品の設計開発・製造・販売
②物流業務並びに輸出入業務

取締役及び監査役

代表取締役社長	前川	富義
常務取締役	久保田	忠
取締役	柴崎	衛
取締役	小林	正一郎
常勤監査役	青山	清治
監査役	三好	徹
監査役	田口	武尚

執行役員

上席執行役員	堀内	郁夫
上席執行役員	古性	雅人
上席執行役員	田中	春次
上席執行役員	豊田	孝二
執行役員	穂満	敏朗
執行役員	中村	佳二

株式情報

株式数及び株主数

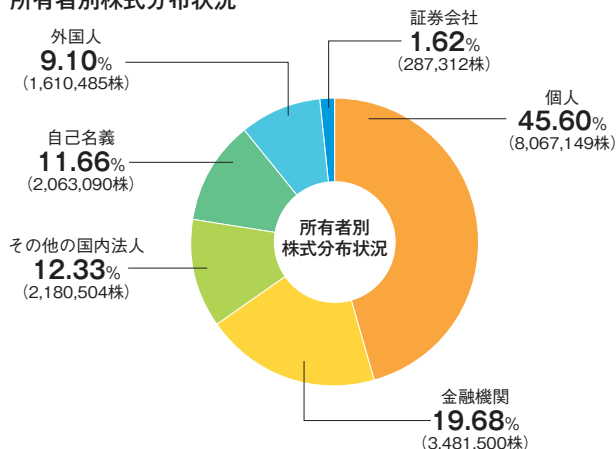
発行可能株式総数 …………… 64,000,000株
発行済株式総数 …………… 17,690,040株
株主数 …………… 5,453名

大株主

	持株数	持株比率
いちごトラスト	1,393,700株	7.87%
オーハシテクニカ取引先持株会	1,085,500株	6.13%
株式会社みずほ銀行	729,200株	4.12%
日本生命保険相互会社	660,000株	3.73%
古尾谷 健	529,720株	2.99%
久保 好江	509,780株	2.88%
久保 雅嗣	509,780株	2.88%
阿部 泰三	502,660株	2.84%
日野自動車株式会社	400,000株	2.26%
オーハシテクニカ従業員持株会	377,600株	2.13%

(注) 上記のほか、当社は自己株式2,063,090株を保有しております。

所有者別株式分布状況



●株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	
定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
	取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店及び全国各支店並びに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	下記ホームページに掲載いたします。 http://www.ohashi.co.jp

住所変更、単元未満株式の 買取のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開
設されました株主様は、特別口座の口座管理機
関である中央三井信託銀行株式会社にお申出く
ださい。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式
会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配
当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づ
く「支払通知書」を兼ねております。確定申告を
行う際は、その添付資料としてご使用いただく
ことができます。確定申告をなされる株主様は
大切に保管ください。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただ
いている株主様につきましては、源泉徴収額の
計算は証券会社等にて行われます。確定申告を
行う際の添付資料につきましては、お取引の証
券会社にご確認をお願いします。

株主優待のご案内

当社では、株主の皆様へ感謝の意を示すとともに、長期的なご支援をいただ
けるよう、株主優待を実施しています。

100株以上保有の全株主様に、保有数に応じた枚数のおこめ
ギフト券を年に2回お届けしています。

また、2008年からは長期保有優遇制度も導入いた
しており、3年以上継続保有の株主様に対しては、さ
らにおこめギフト券を1枚(1kg)追加進呈いたして
おります。



～株主優待の内容～ おこめギフト券を進呈

100株以上	1枚 (1kg)
1,000株以上	3枚 (3kg)
10,000株以上	5枚 (5kg)

※3年以上継続保有の株主様に対しては、さらに1枚
を追加進呈いたしております。

割当基準日	3月末日・9月末日
優待回数	年2回

株式会社オーハシテクニカ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目7番2号
TEL. 03-5404-4411 (代)
IRに関してのお問い合わせ: ir@ohashi.co.jp

<http://www.ohashi.co.jp>



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT-With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

